

# 高齢者と会話 接し方を学ぶ ～相手の立場になって物事を考えた～

高齢者と会話  
接し方を学ぶ

吉丸海斗15歳 中学生

(荒尾市)

夏休みにオレンジヒル小岱で行われたワークキャンプに参加しました。そこは、お年寄りや身体の不自由な方々が利用する所です。ワークキャンプでは、会話をしたり、相手の立場になって物事を考えたりしました。

高齢者は、手を動かさなく、また周囲から急ぐように声をかけられると、さらに手が動かしづらくなることが分かりました。だから高齢者がいたら、ゆっくり待つことが大切だと実感しました。

会話では、大きな声ではっきり話し、明るいあ

いさつをすることが大切です。「恥ずかしい」「無理だ」という気持ちもありませんでしたが、勇気を出して話してみると、昔のことや地域のことを語ってくれました。とても楽しくて、時間があっという間に過ぎました。

ワークキャンプを通して、目上の人に対する話し方や相手の話をしっかり聞くこと、差別や偏見を持たずに人に接する大切さを学びました。

若者コーナー

～ワークキャンプを通して、目上の人に対する話し方や相手の話をしっかり聞くこと、差別や偏見を持たずに人に接する大切さを学んだ～